



どうぶつホテル

さく 竹島 亜紀子

ここ さっぽろにある どうぶつホテルには
いろいろな どうぶつが とまりにきます。
フロントがかりは シマフクロウ。
おおきくて ぴかぴかひかる まるいめで、
おきゃくさまの どうちゃくを みのがしません。
「ようこそ おこしくございました。」





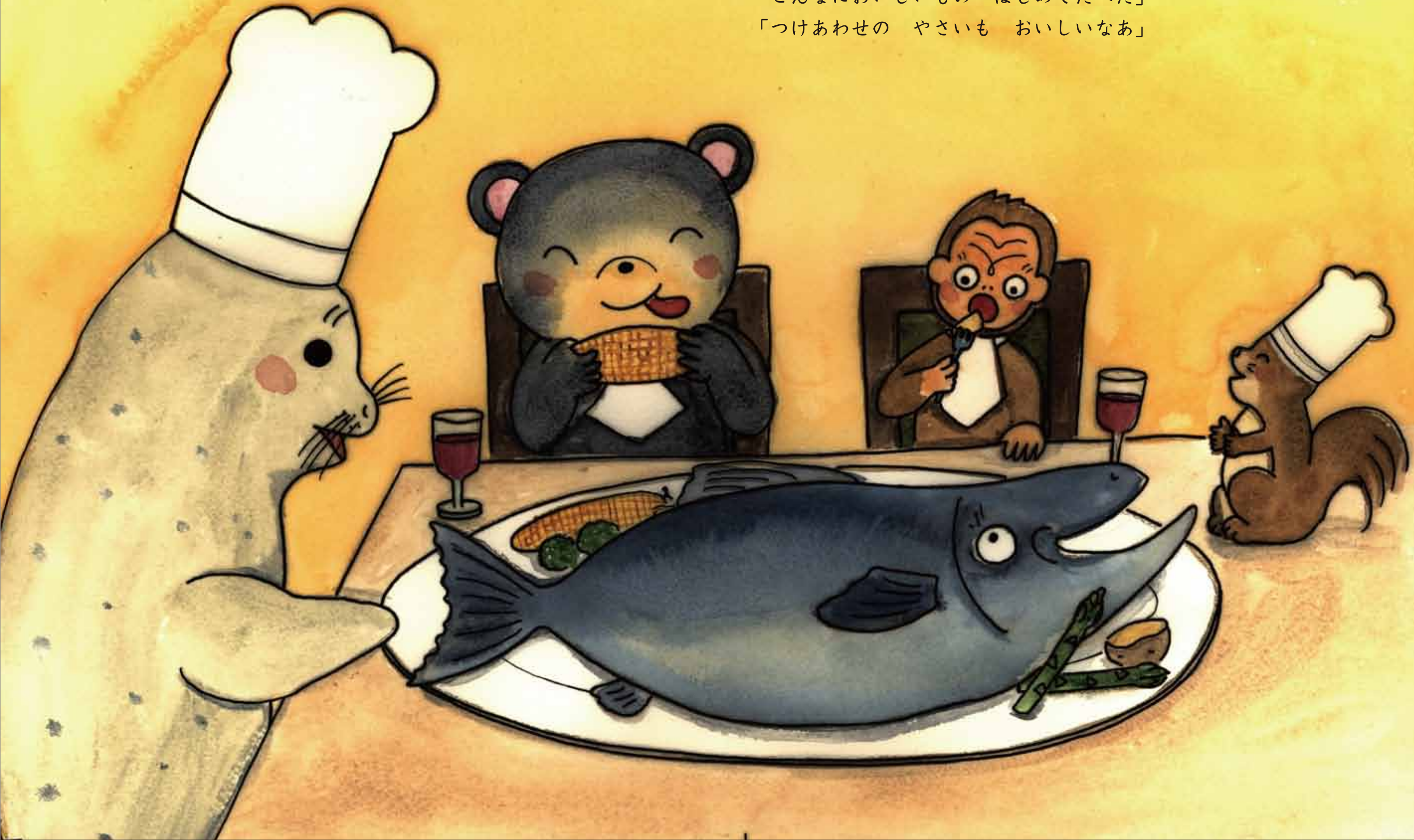
きゃくしつがかりは ひぐまくんです
やさしくて とってもちからもち

あったかくて
いいきもち…



「ほかに ごようはありますか？」
「あの…」つきのわぐまは いいにくそうに もじもじしました。
「おんぶしてください」

おゆうしょくはサケのステーキ
あざらしさんとエゾリスさんが うでによりをかけてつくりました。
「こんなにおいしいもの はじめて食べた」
「つけあわせの やさいも おいしいなあ」



「おふろは おんせんですよ。ちょっとあるきます」
タンチョウが ゆうどうします。



ひが おちて かなり ひえてきました。
「あの さむいんですが」
タンチョウが あたたかい はねで
つつんでくれます



さあ つきましたよ。
キタキツネが にんまり でむかえてくれます。
「くらいので あしもとに きをつけて ください。
おはなしがかりの きつねです。
おふろにはいっているあいだ
わたしが おもしろい おはなしをしてあげます」





きつねの おはなしの おもしろいこと！
じゅくり おはなしをきいて
からだも こころも ぽっかぽか。

「あっながれぼし！」
つきのわぐまは いそいで ねがいごとをします。



「ぼく ながれぼし みなかったよ。
おねがいしたかったよ！」さるは べそを かきました。
タンチョウは、きのうえに なにやら あいずをおくります。
「あれ おねがい！」

「りょうかい！」






「あっながれぼし！」
さるは おおよろこびで ねがいごとをしました。
エゾモモンガさんの ながれぼし サービスです。



つぎのひ、つきのわぐまと さるは すっかり まんぞくして
ここにこがおで かえっていきました。
「おせわになりました。とっても たのしかったよ！」



ここは さっぽろにある どうぶつホテル。
みんなで ちからいっぱい おもてなしをします。
もちろん にんげんの おきゃくさまも
だいかんげい。

でも…このどうぶつホテルがどこにあるのか
にんげんかいは だれも しらないんですって。



どうぶつホテル さく 竹島 亜紀子

平成 31 年 (2019 年) 1 月

発行 札幌市えほん図書館

札幌市白石区南郷通 1 丁目南 8-1 白石区複合庁舎 6 階

電話 : 011-866-4646 ファクス : 011-866-4600

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon/index.html>

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利（複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一保持権）は札幌市に帰属します。